MS341－58003・MS341－58004
フロントスポイラー
取付・取扱説明書

この度は、アルファードSグレード用TRDフロントスポイラーをお買い上げ頂き、誠に有難うございます。
本書は上記TRDフロントスポイラーの取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

本商品は、車両登録後に取付けを行ってください。
登録前に取付けを行った場合、持込みの新規検査が必要となります。

■品番

品番	塗装色
MS341-58003-A0	ﾎﾜｲﾄﾊﾟｰﾙｸﾘｽﾀﾙｼｬｲﾝ(070)
MS341-58003-B1	ｸﾞﾚｰﾒﾀﾘｯｸ(1E4)
MS341-58003-C0	ﾌﾞﾗｯｸ(202)
MS341-58004-00	未塗装品（プライマー処理品）

■構成部品一覧表

No.	品名	品番	個数	備考
①	フロントスポイラー	76081-AH210	1	
②	フロントスポイラーCTR	76082-AH210	1	
③	タッピングスクリュー		1	M6×16
④	グロメット		1	
⑤	ボルト		2	M6×16
⑥	ナット		2	M6
⑦	タッピングスクリュー		4	M5×16
⑧	Jーナット		4	M5
⑨	クリップ		2	φ4
⑩	クリップ		2	φ6
⑪	型紙台紙		1	「型紙A」「型紙B」「型紙C」「型紙D」を含む
⑫	取付・取扱説明書		1	本紙

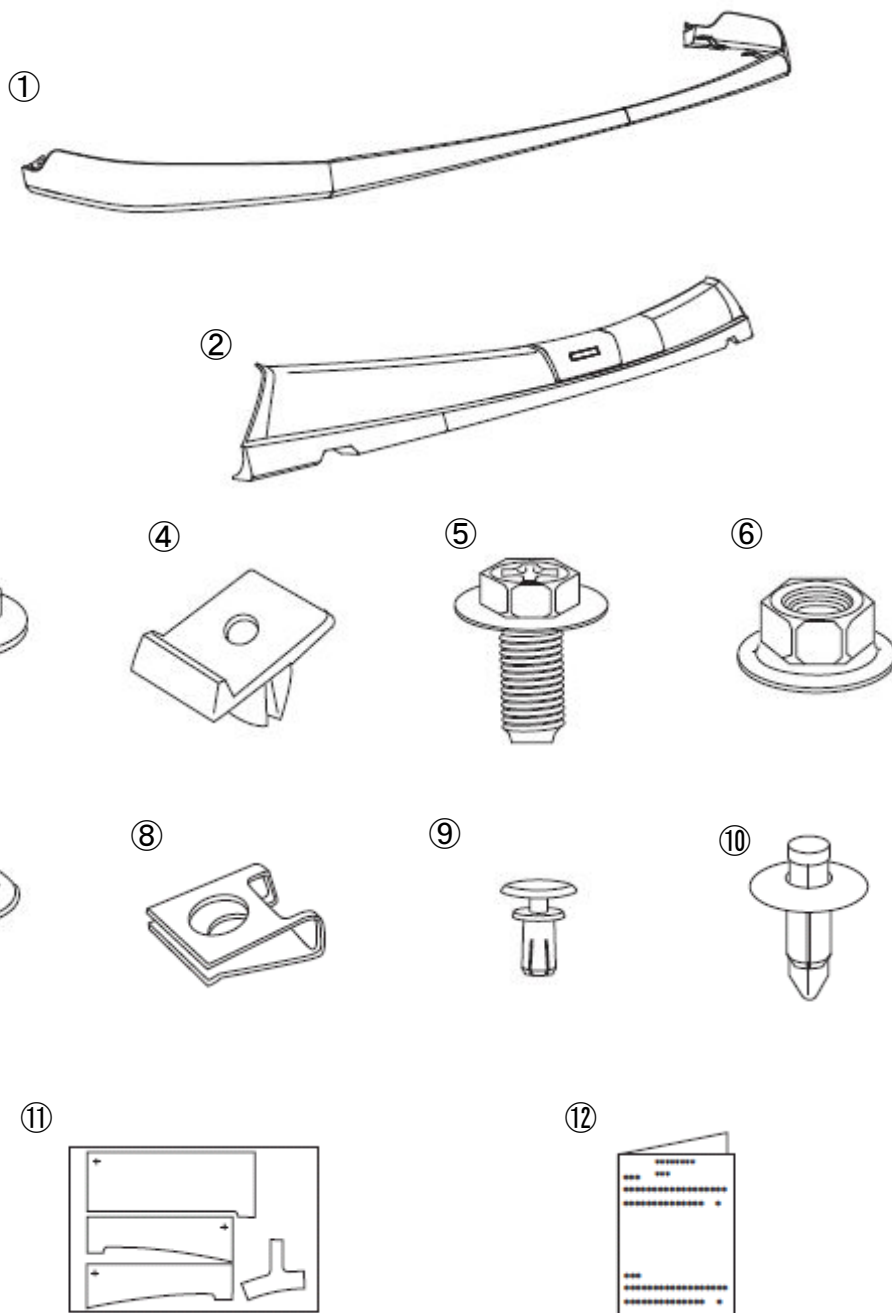
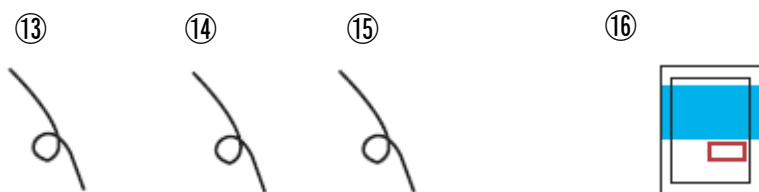
以下、MS341-58004-00（未塗装品セット）のみに同梱

No.	品名	品番	個数	備考
⑬	プロテクターA		1	色：ブラック L＝1300mm
⑭	プロテクターB		2	色：ブラック L＝650mm
⑮	プロテクターB		2	色：グレー L＝650mm
⑯	PACプライマーN-200		1	

トヨタ テクノクラフト株式会社
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800番地 TEL(045)540-2121 FAX(045)540-2122

■構成部品一覧表

以下、MS341-58004-00（未塗装品セット）のみに同梱

Racing Development TRD
トヨタ テクノクラフト株式会社
〒222-0002　横浜市港北区師岡町800番地　TEL(045)540-2121 FAX(045)540-2122

■取付・取扱上の注意事項

この取付・取扱要領書では、安全にご使用いただく為に、特にお守り頂きたいことなどを、次のマークで表示しています。

⚠ 警告	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が死亡したり、重症等を負う可能性がある内容について書かれています。
⚠ 注意	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が障害を負ったり、製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⚠注意　本商品の交換・取付作業は、必ず専門の整備工場で実施して下さい。

⚠注意　本商品の取付の際は必ず該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項を守って作業を行ってください。

⚠警告　取付作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行ってください。不安定な場所で作業、車両が動く状態での作業は重大な事故原因となります。

⚠警告　エンジンルームやマフラー等の付近で作業を行う場合、ヤケド等の重大な怪我に注意ください。

⚠警告　本商品への改造・加工は絶対に行わないでください。破損や事故の原因になります。

⚠警告　本商品を適合車種以外には絶対に使用しないでください。破損や事故の原因となります。

⚠注意　本商品は各構造基準に適合しているため、車検時も通常の検査と同様に受けられます。ただし適合車種以外に装着した場合、またはその他の部位を改造しているなどの使用状況によっては、その限りではありません。

⚠確認　本商品は過去に事故歴の無い車両に、確実に装着が可能です。

⚠確認　本商品が到着後、すぐに本体に破損が無いこと、付属品が全て揃っていることを確認してください。

⚠注意　未塗装品セット（MS341－58004－00）は、未塗装の為、車両の外板色に合わせた塗装が必要になります。強制乾燥させる場合は、製品が変形しないように固定し、70℃以下で乾燥させてください。

⚠注意　焼付け塗装の際、焼付け温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので焼付け温度には充分御注意ください。

⚠注意　本書で指示した以外の車両部品を取り外さないでください。

⚠注意　車両部品の取りはずしに際し、クリップ等の紛失や混乱が無いように、部品毎に整理し、復元する際、間違えないよう配慮してください。

⚠注意　車両部品の脱着および車両へのフロントスポイラーの取付時の傷付き防止のため、作業前に保護シートを準備し、取付作業は必ず保護シートの上で行ってください。また、取付作業時には車両部品に傷を付けないように充分注意してください。

⚠注意　フロントスポイラーを取付ける際、両面テープ接着部をホワイトガソリン等を使用して拭いてください。その際、火気を近づけないよう充分注意してください。

⚠注意　外気温度が15℃以下の場合は、両面テープの接着力が低下しますので、両面テープ部、及び取付面をドライヤー等で約40℃前後に加温して取付けてください。

⚠警告　取り付けの際は、指定トルクに従って、各ボルト、ナット類を充分に締付けてください。 取付時に緩みがあると徐々に緩みが大きくなり、脱落等により重大な事故、故障の原因となります。

⚠警告　取付け後初期は、ボルト、ナット類が緩みやすいので、走行前には必ず増し締めを行ってください。

⚠警告　取付後、本商品と他の部品が干渉していないかを確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。

⚠警告　本商品装着後に、衝突等の強い衝撃を受けた場合、取付部分や本体に変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用をお止めください。

⚠警告　走行中に異常な振動や異音等を感じたら、直ちに安全な場所に停車し、整備工場にて点検を受けてください。そのまま走行を続けますと、車両の破損や故障の原因となります。

⚠警告　本商品は舗装路での走行を想定して設計されております。悪路や雪道での走行は、商品によっては破損の原因になりますのでお止めください。

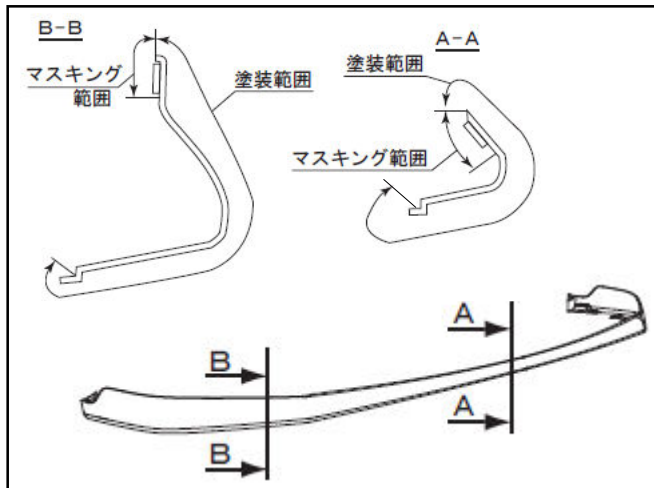
⚠警告　本商品には充分な強度・耐久性を持たせておりますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付作業、ご使用に際しては、充分にご注意ください。

⚠注意　お手入れの際には、シンナー、ガソリン等の有機溶剤は使用しないで下さい。変色、変形の原因となります。

⚠注意　取付作業や走行により、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。上記の事項と本書の装着要領を必ずお守りください。

トヨタ テクノクラフト株式会社
〒222-0002　横浜市港北区師岡町800番地　TEL(045)540-2121 FAX(045)540-2122

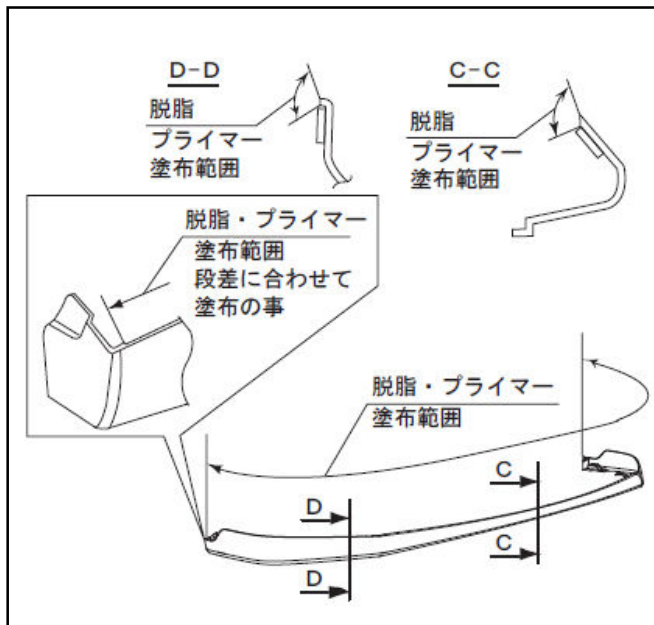
■素地品の取扱いについて

下記は、未塗装品（MS341-58004-00）の塗装前、塗装後の作業を記載しています。下記要領に従い作業を行ってください。

フロントスポイラーの塗装

1. 左図の要領で①フロントスポイラーを塗装する。

⚠ 注意

1. プロテクター貼付け面、両面テープ、エプトシーラーには、絶対に塗装しないでください。接着性が低下します。マスキングテープを貼るなどし、対応してください。
2. 焼付け塗装の際、焼付け温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので、焼付け温度には充分御注意ください。

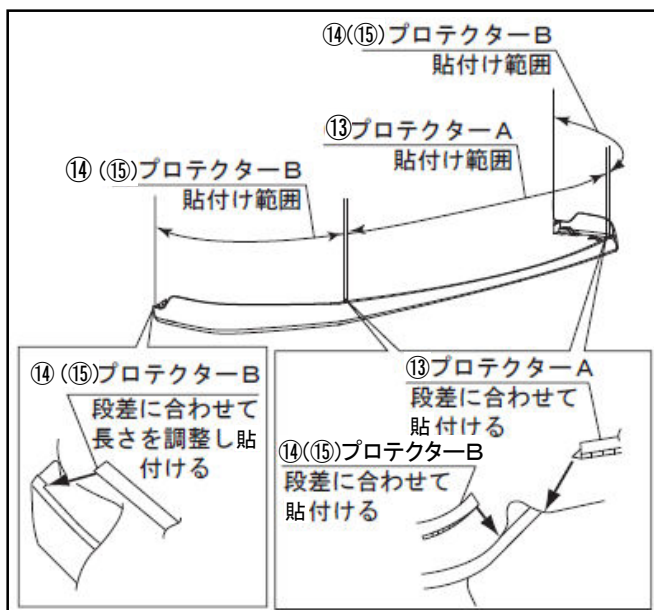
   強制乾燥させる場合は、製品が変形しないように固定し、70℃以下で乾燥させてください。

プロテクターの貼付け

1. 左図の要領で、プロテクターの貼付け部をホワイトガソリン等で脱脂し、⑯PACプライマーN-200を塗布する。

⚠ 注意

脱脂を行う際、パーツクリーナーは使用しないでください。油分が残り、テープが剥がれる原因になります。

アドバイス

脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。

2. ⑬プロテクターA、⑭(⑮)プロテクターBのそれぞれ離型紙を剥がし、左図の要領で⑬プロテクターA（1個）、及び⑭(⑮)プロテクターB（2個）それぞれを①フロントスポイラーの段差に合わせて貼付け、49N（5Kgf）以上で圧着する。

⚠ 注意

⑭(⑮)プロテクターBは、2色同梱されています。塗装色に合わせて、プロテクター色を選択し貼付けてください。

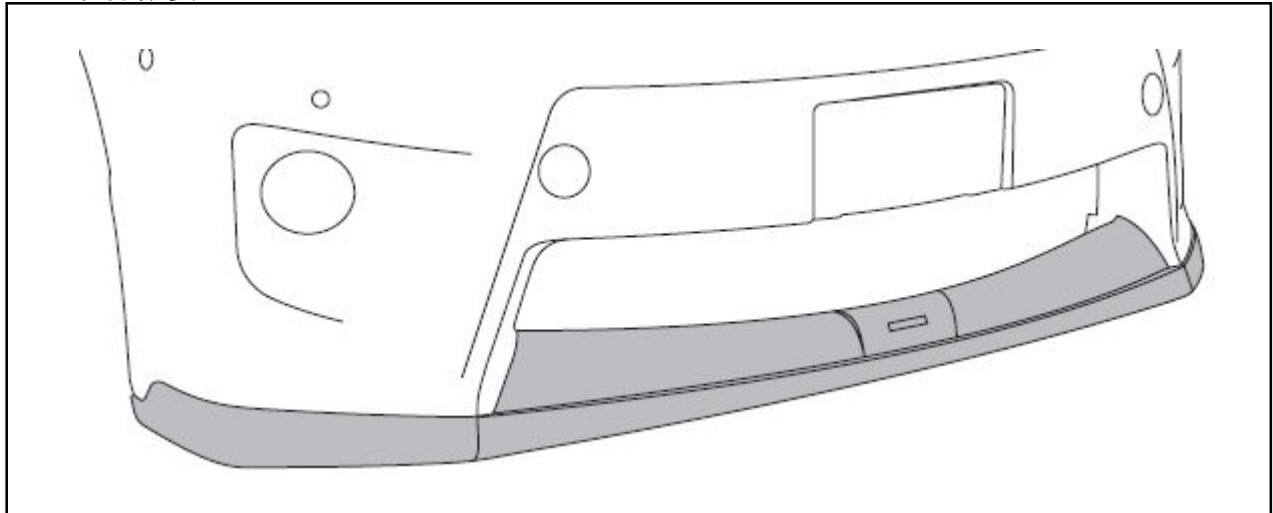
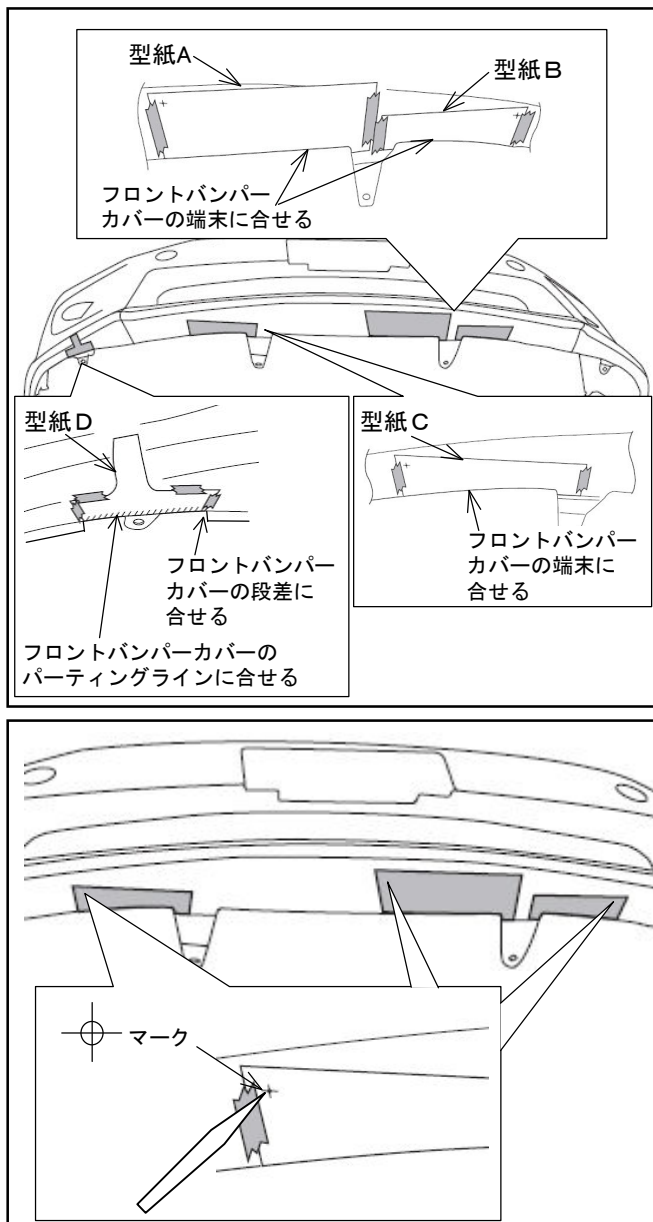
⚠ 注意

プロテクターは、貼付け範囲に対し、長めに設定されています。余分な部分は、ハサミ等で切り落としてください。

⚠ 注意

外気温度が15℃以下の場合は、両面テープの接着力が低下します。プロテクターを取付ける前に、両面テープ部を約40℃前後に加温してから貼付けてください

トヨタテクノクラフト株式会社
〒222-0002　横浜市港北区師岡町800番地　TEL(045)540-2121 FAX(045)540-2122

■取付概要

■フロントスポイラーの取付要領

取付穴のマーキング

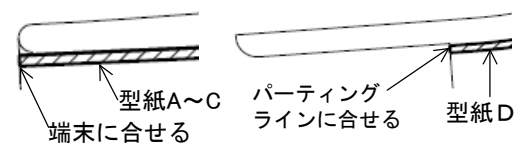
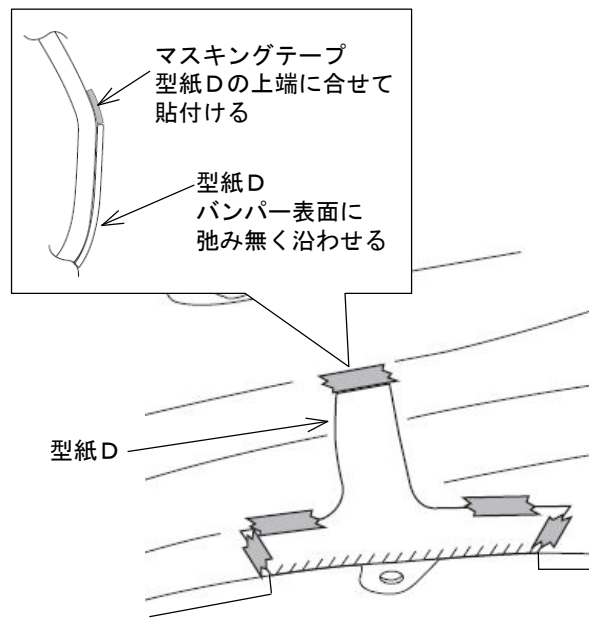
1. 車両修理書を参考にし、フロントバンパーカバーを車両から取り外す。

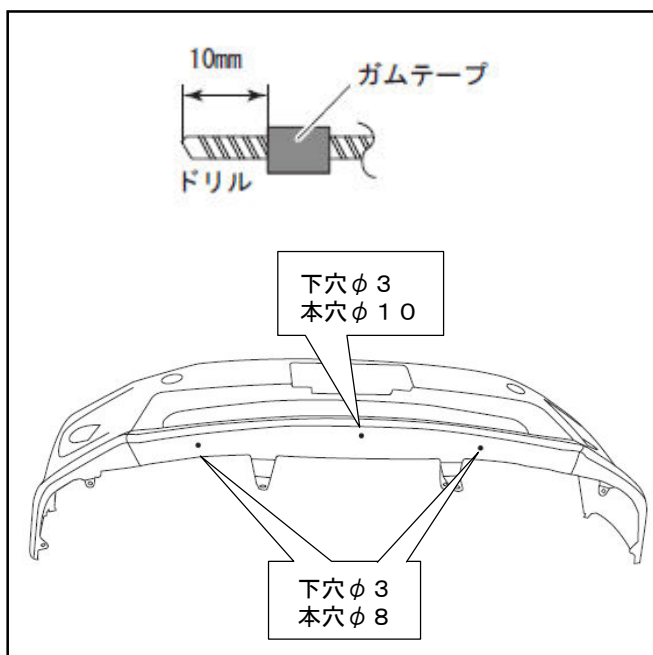
⚠ 注意

1. 取外したスクリュー、クリップ、ボルト、リテーナー等は、再利用しますので、破損したり紛失しないよう注意してください。
2. フロントバンパーカバーを車両から取り外す際、フロントバンパーカバー、及び車両部品が傷付かないよう注意してください。

2. ⑪型紙台紙より、型紙A～Dをそれぞれ切取り、左図の要領で、フロントバンパーカバーに貼付ける。

⚠ 注意

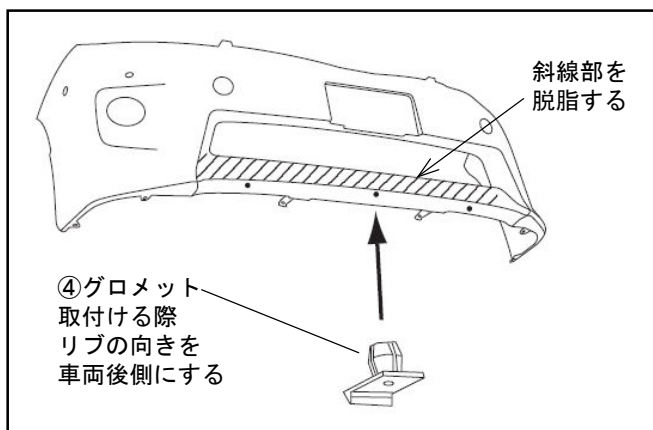
下図のように、型紙A～Cは、フロントバンパーカバーの端末に、型紙Dはフロントバンパーカバーのパーティング・ラインに合せて貼付けてください。また型紙はフロントバンパーカバーに弛みのない様、貼付けて下さい。

3. 左図の要領で、型紙A～Cの⊕マークの中心をねらいケガキ針等でフロントバンパーカバーにマーキングする（3箇所）。

4. 左図の要領で、型紙Dの上端に合せて、マスキングテープ等を貼付ける。
5. 型紙Dを剥がし、裏返しにして、LHも同様に作業する。

> ⚠ 注意
> 貼付けたマスキングテープは、①フロントスポイラーを取付ける際の基準になります。

フロントバンパーの加工

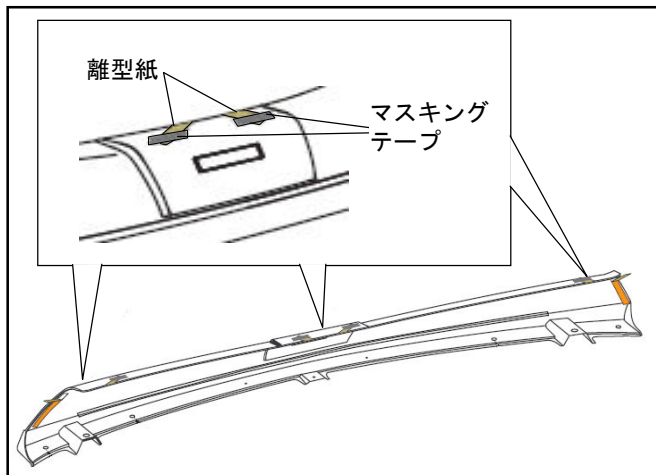
1. 左図のように、φ3、φ8、φ10のドリル刃の先端に、ストッパーとなるようガムテープなどを巻きつける。
2. マーキングした箇所に、下穴φ3(3箇所)をあける。
3. 左図のように、本穴φ8(2箇所)、φ10(1箇所)の穴をあける。

> アドバイス
> 穴あけ加工時、ドリルはフロントバンパーの面に対して垂直にあてマーキング位置からずれないように注意してください。

> ⚠ 注意
> 作業時は保護メガネ等を着用してください。

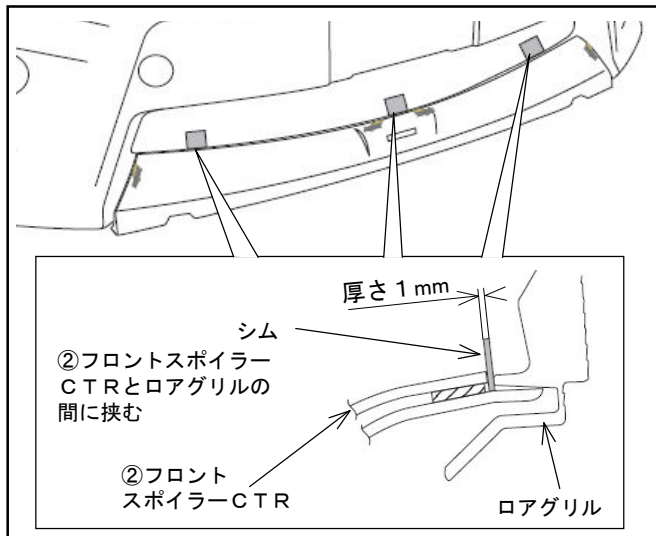
4. ②フロントスポイラーCTRをフロントバンパーに仮合わせし、加工した穴が②フロントスポイラーCTRに合っているか確認する。合っていない場合は、ヤスリ等で取付穴を調整する。
5. 穴のバリを取除く。

6. 左図のように、取付穴に④グロメットを取付ける。
7. 左図のようにフロントバンパーの②フロントスポイラーCTR取付部の汚れを取り除き、ホワイトガソリン等で脱脂する。

> ⚠ 注意
> 脱脂を行う際、パーツクリーナーは使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

Racing Development TRD
トヨタテクノクラフト株式会社
〒222-0002　横浜市港北区師岡町800番地　TEL(045)540-2121 FAX(045)540-2122

フロントスポイラーCTRの準備

1. 左図の要領で、②フロントスポイラーCTRの両面テープの離型紙を、両端から約30mm剥がし、マスキングテープで表側に固定する(6箇所)。

⚠ 注意

両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付位置に取付け出来なくなります。

フロントスポイラーCTRの仮合せ

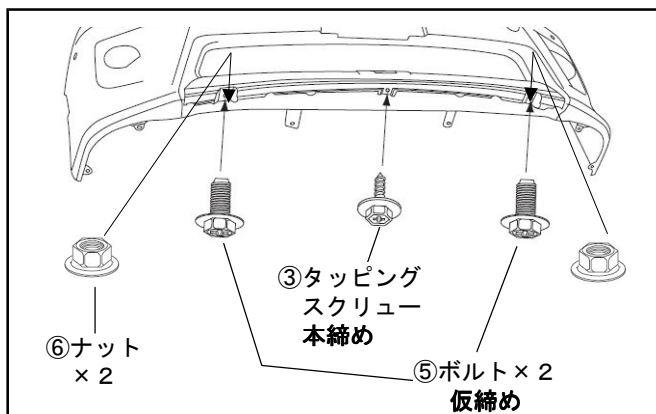
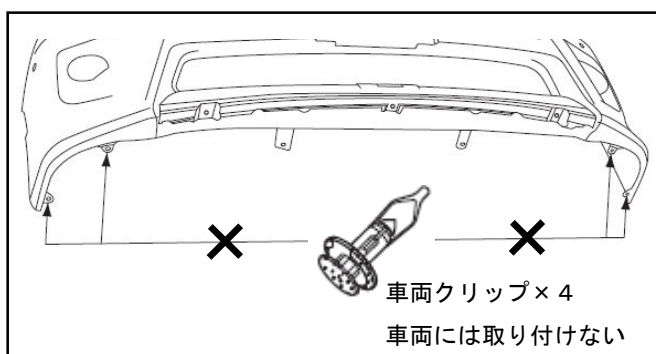
⚠ 注意

外気温度が15℃以下の場合、両面テープの接着力が低下しますので、両面テープ、及びフロントバンパーの接着面をドライヤーなどで暖めて(約40℃前後)、取付けてください。

1. フロントバンパーカバーに②フロントスポイラーCTRを仮合せする。

   左図のように、②フロントスポイラーCTRとロアグリルの間に厚さ1mmのシム等を挟み、②フロントスポイラーCTRが中心になる様に、位置を調整する。

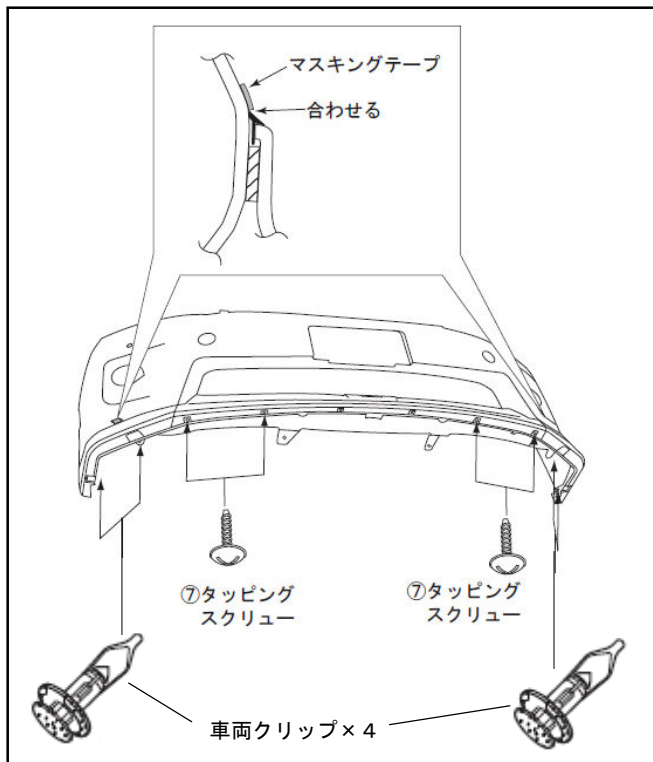
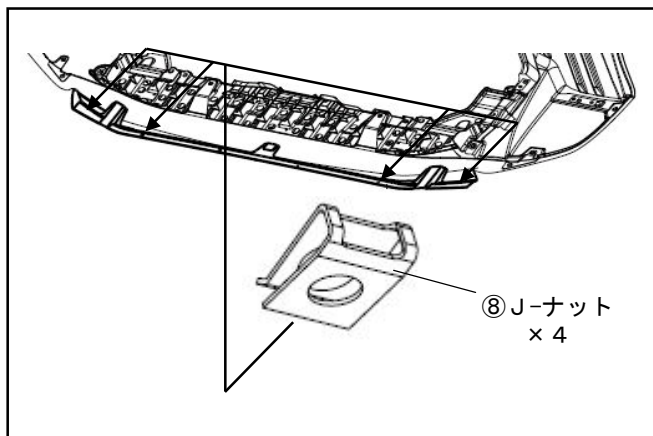
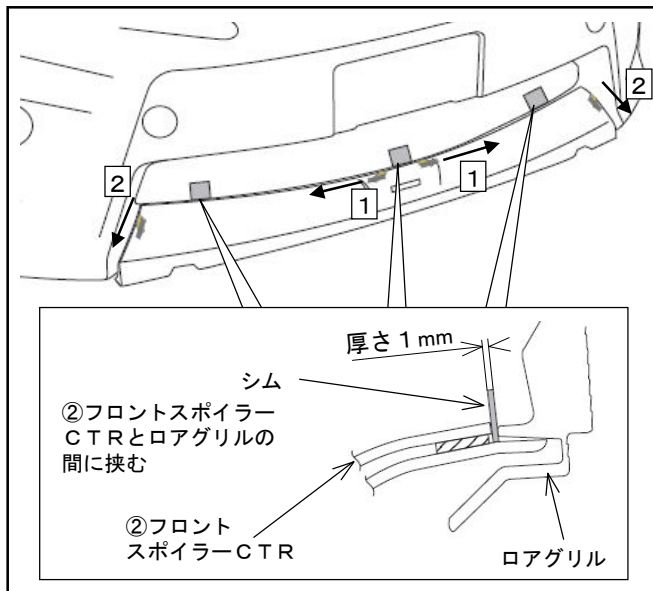
アドバイス

厚さ1mmのシムはご用意ください。M5のワッシャー等で代用してください。

2. 左図のように③タッピングスクリュー(1個)を本締めし、⑤ボルト(2個)と⑥ナット(2個)を仮締めする。

フロントバンパーの復元

1. 車両修理書を参考にし、フロントバンパーカバーを車両に復元する。その際、図の位置の車両クリップは取り付けない。

⚠ 注意

フロントバンパーの復元には、車両部品、フロントバンパーなどを傷つけないように行ってください。

Racing Development TRD
トヨタ テクノクラフト株式会社
〒222-0002　横浜市港北区師岡町800番地　TEL(045)540-2121 FAX(045)540-2122

フロントスポイラーCTRの取付け

1. もう一度、左図のように、②フロントスポイラーCTRとロアグリルの間に厚さ1mmのシム等を挟み、②フロントスポイラーCTRの位置を調整する。

アドバイス

厚さ1mmのシムはご用意ください。M5のワッシャー等で代用してください。

2. ②フロントスポイラーCTRの左右のズレ、スキが無いか確認し、両面テープの離型紙を左図の[1]～[2]順にゆっくり剥がし、充分に{49N（5Kgf）以上}圧着する。

アドバイス

離型紙を剥がす際、②フロントスポイラーCTRの端末を持上げながら、作業してください。離型紙が引抜き易くなります。

⚠ 注意

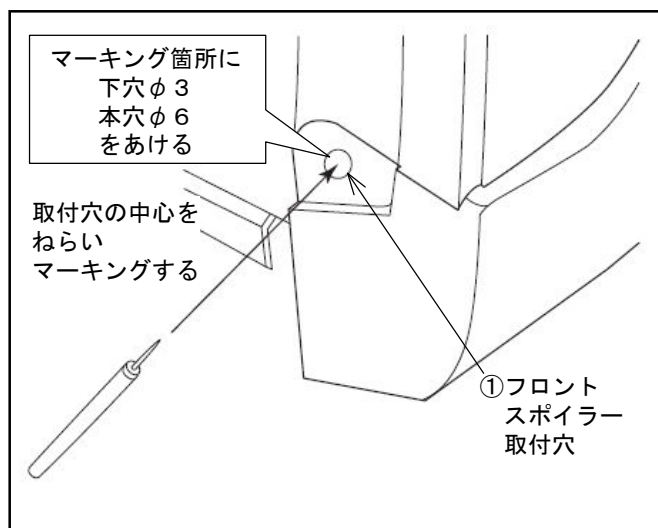
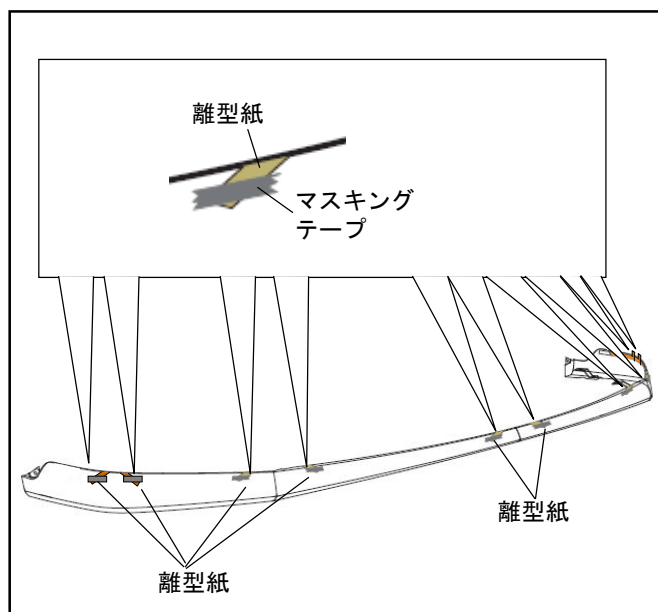
1. 両面テープの離型紙を剥がす際、離型紙を切らないようにしてください。
2. 両面テープは充分に圧着してください。圧着が不十分な場合、浮き、剥がれの原因となることがあります。
3. 両面テープ接着後24時間以内は洗車などしないでください。

3. 仮締めしておいた⑤ボルト（2個）と⑥ナット（2個）を本締めする。
4. 左図のように、②フロントスポイラーCTR下面の取付穴に合せて、⑧J-ナット(4個)を取付ける。

⚠ 注意

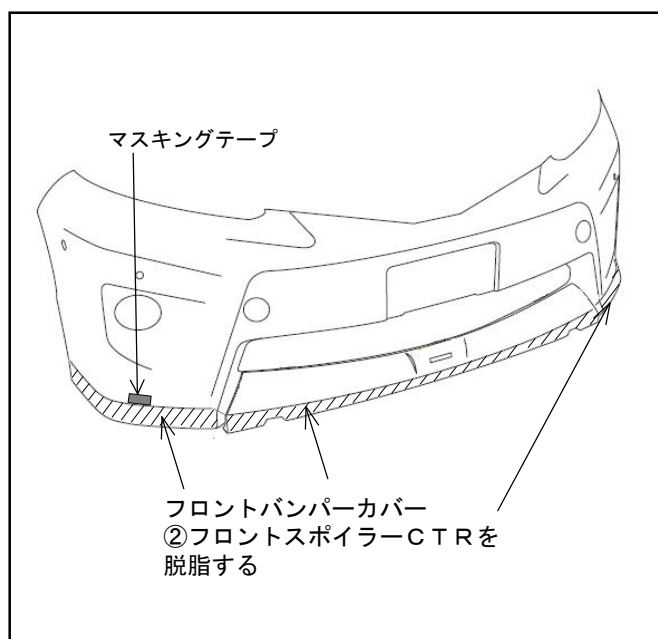
⑧Jーナットを差し込む際、向きに注意して下さい。逆に取付けると⑦タッピングスクリューが取付かなくなります。

フェンダーライナーの加工

1. ①フロントスポイラーを②フロントスポイラーCTRとフロントバンパーカバーに仮合せし、左図の要領で車両クリップ（4個）を取付け、⑦タッピングスクリュー（4個）を仮締めする。
2. フォグランプ開口下のマスキングテープのマーキングに①フロントスポイラーのプロテクター上端を合わせ、ガムテープ等で①フロントスポイラーを固定する。

3. 左図の要領で、①フロントスポイラーのホイールアーチ取付穴の中心をねらい、ケガキ針等でフェンダーライナーRHにマーキングをする。
4. フェンダーライナーLHも同様に作業する。
5. ①フロントスポイラーを取外し、フェンダーライナーのマーキングした箇所（RH／LH各1箇所）に、下穴φ3、本穴φ6をあける。

フロントスポイラーの準備

1. 左図の要領で、①フロントスポイラーの両面テープの離型紙を、両端から約30mm剥がし、マスキングテープで表側に固定する（10箇所）。

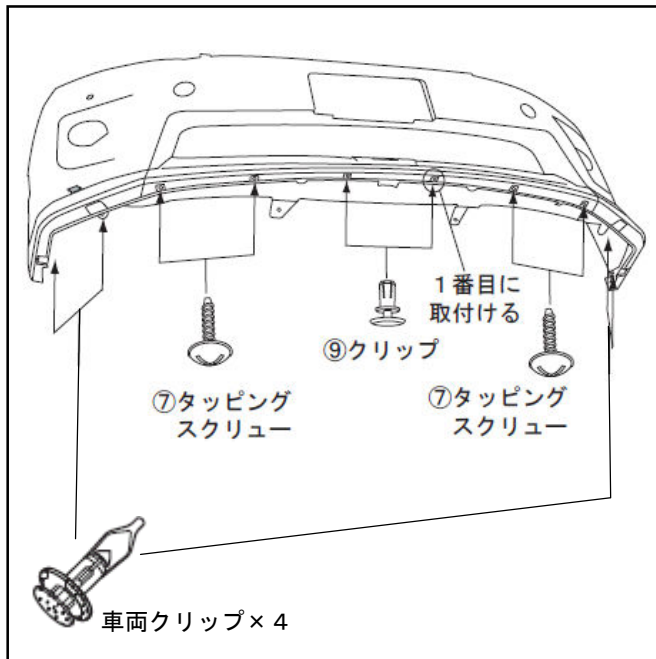
⚠ 注意

両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付位置に取付けにくくなります。

フロントバンパーカバーの脱脂

1. フロントバンパーと②フロントスポイラーCTRの左図斜線部の汚れを取り除き、ホワイトガソリン等で脱脂する。

⚠ 注意

脱脂を行う際、パーツクリーナーは使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

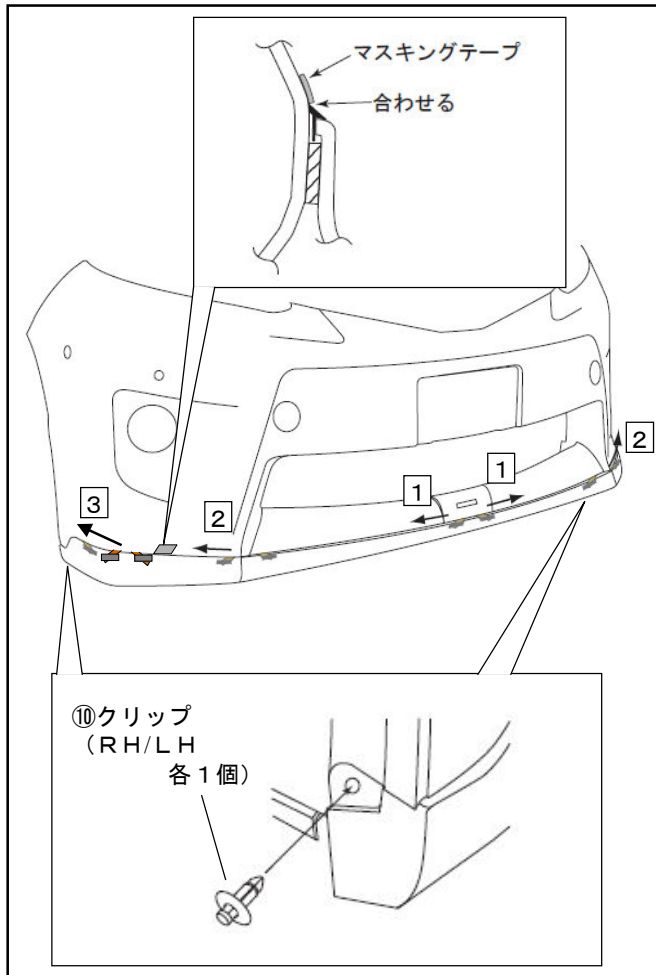
Racing Development TRD
トヨタテクノクラフト株式会社
〒222-0002　横浜市港北区師岡町800番地　TEL(045)540-2121 FAX(045)540-2122

フロントスポイラーの取付け

⚠ 注意

外気温度が15℃以下の場合、両面テープの接着力が低下しますので、両面テープ、及びフロントバンパーの接着面をドライヤーなどで約40℃前後に加温して、取付けてください。

1. ①フロントスポイラーを②フロントスポイラーCTRとフロントバンパーカバーに仮合せし、左図の要領で車両クリップ（４個）、⑨クリップ（２個）を取付け、⑦タッピングスクリュー（４個）を仮締めする。

⚠ 注意

クリップの取付け作業は、左図のように、車両中央左側の取付穴を最初に行ってください。また、⑦タッピングスクリュー、及び車両クリップの締結は、車両中央より外への順で取付けてください。

2. ①フロントスポイラーの位置を調整し、①フロントスポイラーの左右のズレ、プロテクター上端にスキが無いか確認し、両面テープの離型紙を左図の要領で1 ～3 順にゆっくり剥がし、十分に{49N（5Kgf）以上}圧着する。

アドバイス

離型紙を剥がす際、①フロントスポイラーの端末を持上げながら、作業してください。離型紙が引抜き易くなります。

離型紙を剥がす際、プロテクターがめくれた場合は、カード等をフロントバンパーカバーとの間に差し込み、プロテクターを直してください。

⚠ 注意

1. 両面テープの離型紙を剥がす際、離型紙を切らないようにしてください。
2. 両面テープは充分に圧着してください。圧着が不十分な場合、浮き、剥がれの原因となることがあります。
3. 両面テープ接着後24時間以内は洗車などしないでください。

3. 仮締めしておいた⑦タッピングスクリュー（４個）を本締めする。
4. フェンダーライナーRH、及びフェンダーライナーLHに加工した穴に、①フロントスポイラーの左右ホイールアーチフランジ部の取付穴を合わる
5. 取付穴に⑩クリップ（2個）を挿入し、①フロントスポイラーをフェンダーライナーRH、及びフェンダーライナーLHに、固定する。

■取付完了後の点検・注意事項

1. フロントスポイラー、及びフロントバンパーがボルトナット、及びスクリュー、クリップにて、車両に確実に取付けられているか点検する。
2. フロントスポイラー及び車両部品に傷を付けていないか点検する。

トヨタ テクノクラフト株式会社
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800番地 TEL(045)540-2121 FAX(045)540-2122